

トロッコ列車「奥出雲おろち号」 に乗って絶景を楽しもう!



開放された車内を吹き抜ける爽やかな風とともに、豊かな自然美を堪能することができます。車内で食べられる沿線のグルメもたくさんあります。

ご家族、ご友人等で、さまざまな機会にご利用ください。



奥出雲おろち号運行情報

JR木次線の木次駅～備後落合駅を運行。
11月24日までの毎週金・土・日曜日と祝日
(7/19～9/1、10/18～11/24は毎日運行)にJR木次駅から運行します。日曜日や祝日には、始発のみ出雲市駅から延長運行します。



運行カレンダー・時刻表は、「出雲の国・斐伊川サミット」ホームページをご覧ください。
ホームページは左記QRコードの読み取りか、「おろち号」で検索してください。

出雲の国・斐伊川サミット

斐伊川・神戸川流域の2市2町(出雲市、雲南市、奥出雲町、飯南町)で構成し、トロッコ列車を生かした広域観光などに取り組んでいます。

おたずね／出雲の国・斐伊川サミット事務局 (政策企画課内) ☎21-6612



山陰
まんなか
共和国

中海・宍道湖・大山圏域市長会

中海・宍道湖・大山圏域市長会 通信

中海・宍道湖・大山圏域市長会は、中海と宍道湖沿岸の5市(出雲市、松江市、安来市、米子市、境港市)で構成し、圏域が一体となってさまざまな事業を展開しています。

市長会発足8年目となる2019年度は、次に掲げる『3本の柱』を軸として、新たに台湾との交流や圏域への移住・定住等の促進を図り、全国、そして世界を相手にダイナミックな取組を行います。

3本の柱

- 1 力強い圏域産業の国内外への発信
- 2 中海・宍道湖・大山圏域観光局による観光地域づくり
- 3 圏域のさらなる連携と協働の実現

2019年度

市長会が取り組む主な事業

台湾との経済交流

市長会と台北市との交流促進覚書の締結を進め、圏域内企業等を対象とした台湾セミナーを開催し、多方面での交流の活性化を図ります。

圏域内インフラの整備促進に関する要望活動

中国横断新幹線(伯備新幹線)の整備計画路線への格上げに向けた要望等、圏域内のインフラ整備に関する要望活動を実施します。

おたずね／政策企画課 ☎21-6612

